

2023年度の研究の軌跡

研究成果

赤嶺淳

論文

1. 湯浅俊介, 辛承理, 赤嶺淳, 2024a, 「韓半島東南部における捕鯨の記録①——韓海に君臨した東洋捕鯨株式会社」, 『一橋社会科学』16: 1–28.
2. 湯浅俊介, 辛承理, 赤嶺淳, 2024b, 「韓半島東南部における捕鯨の記録②——韓国捕鯨の「挫折」と捕鯨政治」, 『一橋社会科学』16: 29–57.
3. Akamine, J. 2023. “The McDonaldization of the sea cucumber: Changes in foodways of an ancient delicacy in Northeastern Asia.” In Annie Mercier, Jean-François Hamel, Chris Pearce, and Andy Suhrbier eds., *The World of Sea Cucumbers: Challenges, Advances and Innovations*. Cambridge, MA: Academic Press, pp. 51-63.
4. 赤嶺淳, 2023, 「すれちがうまなざし——個人史とグローバルヒストリーの交差点で」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 203–252頁。

そのほか

5. 赤嶺淳, 2024a, 「太平洋のフロンティア世界を生きる——サンゴ礁のマルチな漁法」, 人文研ブックレット 81 (『東南アジアの山の民・海の民・街の民——小規模生産者たちがつくる経済と社会 第107回公開講演会』): 29–55.
6. 赤嶺淳, 2024b, 「ナマコを想う(その2)」, 『GGT ニュースレター』126: 1–3.
7. 赤嶺淳, 2023a, 「ナマコを想う(その1)」, 『GGT ニュースレター』125: 1–4.
8. 赤嶺淳, 2023b, 「日新丸から関鯨丸へ——母船式捕鯨業のあらたな挑戦に贈る」, 共同船舶株式会社監修, 『捕鯨に生きる』, 108–111頁。

金定潤

1. 金定潤・赤嶺淳, 2023, 「舌は覚えているからね 久世滋子さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 128–153頁。
2. 松浦海翔・金定潤, 「足下は油まみれ 山下憲一さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 88–105頁。

倉金順子

1. 倉金順子, 2023, 「国境をまたぐことになったワイン産地」, 長與進・神原ゆうこ編著, 『スロヴァキアを知るための64章』, 明石書店, 265–269頁。
2. 倉金順子, 2024, 「書評: マーク・B・タウガー著・戸谷浩訳『農の世界史』(ミネルヴァ書房、2023年)」, 『世界史の眼』No. 49, 世界史研究所。

辛承理

1. 辛承理, 2023a, 「幾重もの共同と協働」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 303-326頁。
2. 辛承理, 2023b, 「南氷洋、二五回も出漁してるんですよ 網野俊哉さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 28-47頁。
3. 辛承理, 2023c, 「農地を守ることの意味——被災地における生活再建の営み：庄司貴俊著『原発災害と生活再建の社会学——なぜ何も作らない農地を手入れするのか』」, 『週刊読書人』3503: 4.
4. 辛承理・湯浅俊介, 2023, 「もう海しか知らないもん 小貝佳弘さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 64-85頁。
5. 湯浅俊介・辛承理・赤嶺淳, 2024a, 「韓半島東南部における捕鯨の記録①——韓海に君臨した東洋捕鯨株式会社」, 『一橋社会科学』16: 1-28.
6. 湯浅俊介・辛承理・赤嶺淳, 2024b, 「韓半島東南部における捕鯨の記録②——韓国捕鯨の「挫折」と捕鯨政治」, 『一橋社会科学』16: 29-57.
7. 鈴木佳苗・辛承理, 2023, 「あ～、腹ラーセンや 世古忠子さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 106-127頁。

鈴木佳苗

1. 鈴木佳苗・辛承理, 2023, 「あ～、腹ラーセンや 世古忠子さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 106-127頁。

松浦海翔

1. 松浦海翔, 「大変な仕事やでえ 濱田明也さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 48-63頁。
2. 松浦海翔・金定潤, 「足下は油まみれ 山下憲一さん」, 赤嶺淳編, 『クジラのまち 太地を語る——移民、ゴンドウ、南氷洋』, 英明企画編集, 88-105頁。